

安全 健康 品質 > 人権の尊重 人づくり・働き方 サプライチェーン 社会貢献活動

## 人権の尊重

### 基本的な考え方

私たち一人ひとりには考え方や価値観の違いがあり、また、人種・宗教・性別・年齢・障がいの有無等のさまざまな違いがあります。一人ひとりの人権を尊重するため、「チーム日野」全員が持つべき基本的な考え方を「日野行動指針」および「仕入先CSRガイドライン」に定義し、価値観を共有しています。

### 人権の尊重

私たちは、人種・宗教・性別・年齢・国籍・障がい等による差別や児童労働・強制労働・ハラスメント(性的・その他の嫌がらせ)等の人権尊重に反する行為を許さず、また、職場の仲間を思いやる気持ちを持ち、職場の環境や人間関係をより良いものとするよう努めます。

日野自動車は、「チーム日野」一人ひとりがお互いの考え方や価値観の違いを認め尊重し、お客様・社会のご要望に応えるために知恵を出し合うことで、最適な商品、より良いサービス等の価値提供につながると考えています。今後もそれぞれを尊重し思いやることで、多様な人財が活躍できる企業であり続けます。

### 社員への教育

日野自動車では、新入社員や管理・監督者、海外出向者に向けて、ハラスメント防止研修やコンプライアンス研修を実施しており、その中で「日野行動指針」に記載している人権の尊重について教育をおこなっております。

2019年度の研修には、延べ858名の社員が参加しました。今後も、社内全体で人権に対する理解を深め、社員一人ひとりがお互いを尊重できる、働きやすい職場づくりを進めていきます。



新入社員研修の風景

### サプライヤーの皆さまとともに

裾野の広いサプライチェーン全体で人権問題に取り組むため、サプライヤーの皆さまには「仕入先CSRガイドライン」に示された人権に対する基本的な考え方に基づき、企業活動を推進していただいています。さらにチェックシートで取り組み状況を定期的にご確認いただき、改善活動につなげていただいています。